

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,052,918,114
負債 (b)	33,736,909
基本金 (c)	294,149,234
国庫補助金等特別積立金 (d)	109,931,432
合計 (a - b - c - d)	625,100,544

- 手入力 (必須入力) するものです。 ※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」掲載数では、他シートを参照するなどの計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するものです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- フルダウンスイッチを選択するものです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における評価対照表債額

合計 (a)	695,726,073
--------	-------------

(2) 対比負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備貸付金借入金	
1年以内返済予定設備貸付金借入金	
1年以内返済予定リース債務	
社会福祉連携推進業務設備貸付金借入金	
設備貸付金借入金	
リース債務	
合計 (b)	0

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	695,726,073
対比負債合計 (b)	0
対比基本金 (c)	272,851,689
国庫補助金等特別積立金 (d)	109,931,432
合計 (a - b - c - d)	312,942,952

3号基本金11,297,545円

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建設費用

財産の名称等	取得年度	建設費(仮)面積 (㎡)以下(4桁 四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率					合計額						
						①建設工事費 デフレクター		②1㎡当りの増値上昇率		③、④のいずれか 高い方の率							
						一般の1㎡当りの 単価 (a)	当該建築物建設時の 単価 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)			①、②の自己 資金比率	⑤建設時自己資金比率 d/b	③、④のいずれか 高い方の率			
サンシャインツ(仮)改築等を含む	1988	2,382,580	285,935,955		523,698,738	1.510	290,000	630,238,000	2,382,580	1.096	1.51	24%	285,935,955	45.4%	45.4%	399,016,432	
サンシャインツ(仮)改築	2003	376,450	193,127,043		64,240,886	1.372	290,000	298,989,295	376,450	0.365	1.372	24%	193,127,043	64.6%	64.6%	56,937,468	
築基未済みのみ保育費	2009	1,417,140	245,445,000		159,338,629	1.287	290,000	372,544,000	1,417,140	1.103	1.287	24%	245,445,000	65.9%	65.9%	135,140,349	
築基未済みのみ保育費(児童クラブ)	2016	199,840	21,318,000		21,945,344	1.198	290,000	52,704,000	199,840	1.100	1.198	24%	21,318,000	40.4%	40.4%	10,621,370	
合計					-		290,000	-	-			24%	-		24.0%	-	561,715,619

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輦等の更新に必要な費用

合計	167,830,853
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建設費用	561,715,619
大規模修繕に必要な費用	70,654,033
設備・車輦等の更新に必要な費用	167,830,853
合計	800,200,505

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	378,230,583	12	3	94,557,645

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	-	12	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	625,100,544		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	312,942,952		
再取得に必要な財産	800,200,505	1,207,701,102	※「5. 計算の特例」の適用有無を要する割合、以下のどちらを選択すること。
必要な運転資金	94,557,645		
計算の特例			
合計	-582,600,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-582,600,000
社会福祉充実計画用財産	
合計	-582,600,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般の大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額/不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表債額 (c)	合計額② ((a+b) × c / (a+c))	
523,698,738	23%	-	-	315,308,103	45,266,716	45,266,716
64,240,886	23%	-	-	33,303,814	5,044,633	5,044,633
159,338,629	23%	-	-	143,961,899	17,394,955	17,394,955
21,945,344	23%	-	-	30,808,656	2,947,729	2,947,729
-	23%	-	-	-	-	-
合計						70,654,033